

# 三郷市 介護予防・日常生活総合事業について

平成28年12月21日(水)  
三郷市 長寿いきがい課

# 介護予防・日常生活支援総合事業について

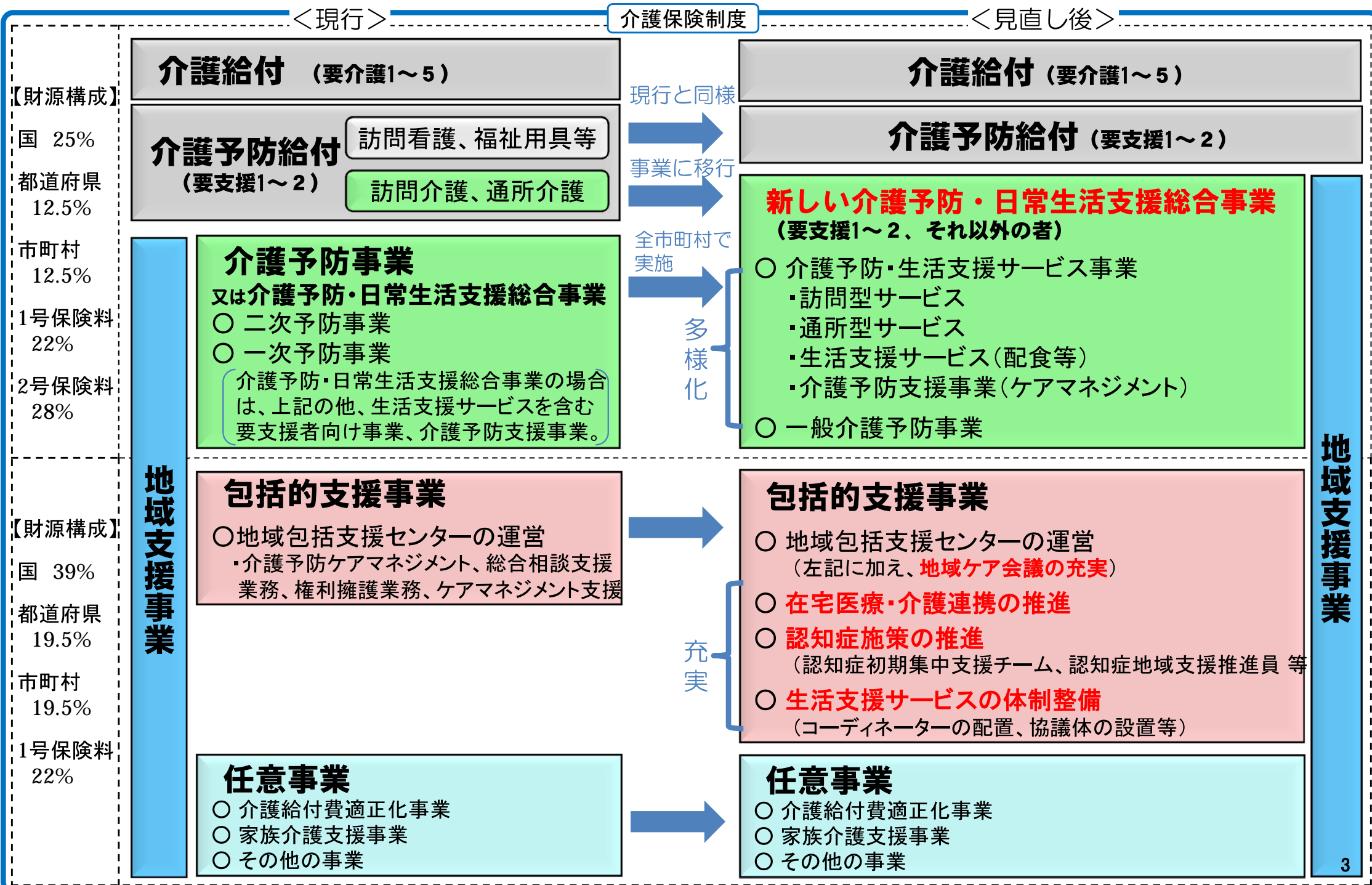
- 総合事業の趣旨

総合事業は、市町村が中心となって、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを旨とするもの。

- 三郷市の対応

三郷市では平成29年4月1日から介護予防・日常生活支援総合事業を開始します。ただし、開始当初は既存の予防訪問介護、予防通所介護と同等の、現行相当サービスのみを行います。多様なサービスである、「緩和した基準によるサービスA」や、「住民主体によるサービスB」等については、十分な検討を踏まえ、平成29年度中の体制化を図ってまいります。

# 【参考】介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)の構成



地域支援事業

# 要支援1・2利用者の方の2つのサービスが変わります。

## いままでの介護予防訪問介護(介護保険)

場 所 自宅

サービス内容 掃除・洗濯・調理などの支援や食事・入浴・排せつの介助等

## いままでの介護予防通所介護(介護保険)

場 所 介護施設

サービス内容 食事・入浴・排せつの介助や機能訓練、レクリエーション等

介護予防・日常生活支援総合事業に移ります。(既存のサービス事業者 + 多様なサービス)

### 訪問型サービス(介護予防・生活支援サービス事業)

#### サービス内容

- 既存のサービス事業者による、今までの介護予防訪問介護に相当するサービス  
(※ 三郷市は平成29年4月より実施)
- 多様なサービス ① 緩和した基準及び住民主体の支援による掃除・洗濯・調理等の生活援助  
② 通所型サービスへの送迎など、ボランティアなどによる移動支援や移動

※訪問型サービス A(緩和した基準によるサービス)及びサービス B(住民主体による支援)は平成 29 年度中に体制化を図る。

### 通所型サービス(介護予防・生活支援サービス事業)

#### サービス内容

- 既存のサービス事業者による、今までの介護予防通所介護に相当するサービス  
(※ 三郷市は平成29年4月より実施)
- 多様なサービス ① 緩和した基準及び住民主体によるミニデイサービス、運動・体操、レクリエーション活動、通いの場など  
② 保健・医療の専門職による生活機能改善のための短期集中予防サービス

※通所型サービス A(緩和した基準によるサービス)及びサービス B(住民主体による支援)は平成 29 年度中に体制化を図る。

### その他の生活支援サービス(介護予防・生活支援サービス事業)

- 配食(栄養改善を目的としたものや、一人暮らし高齢者に対する見守りを含むもの) ※実施済み
- 住民ボランティアなどの定期的な訪問による見守りと緊急時の対応 ※順次実施予定
- 自立支援に役立つ生活支援 ※順次実施予定

### 一般介護予防事業(全ての高齢者の方が利用可能)

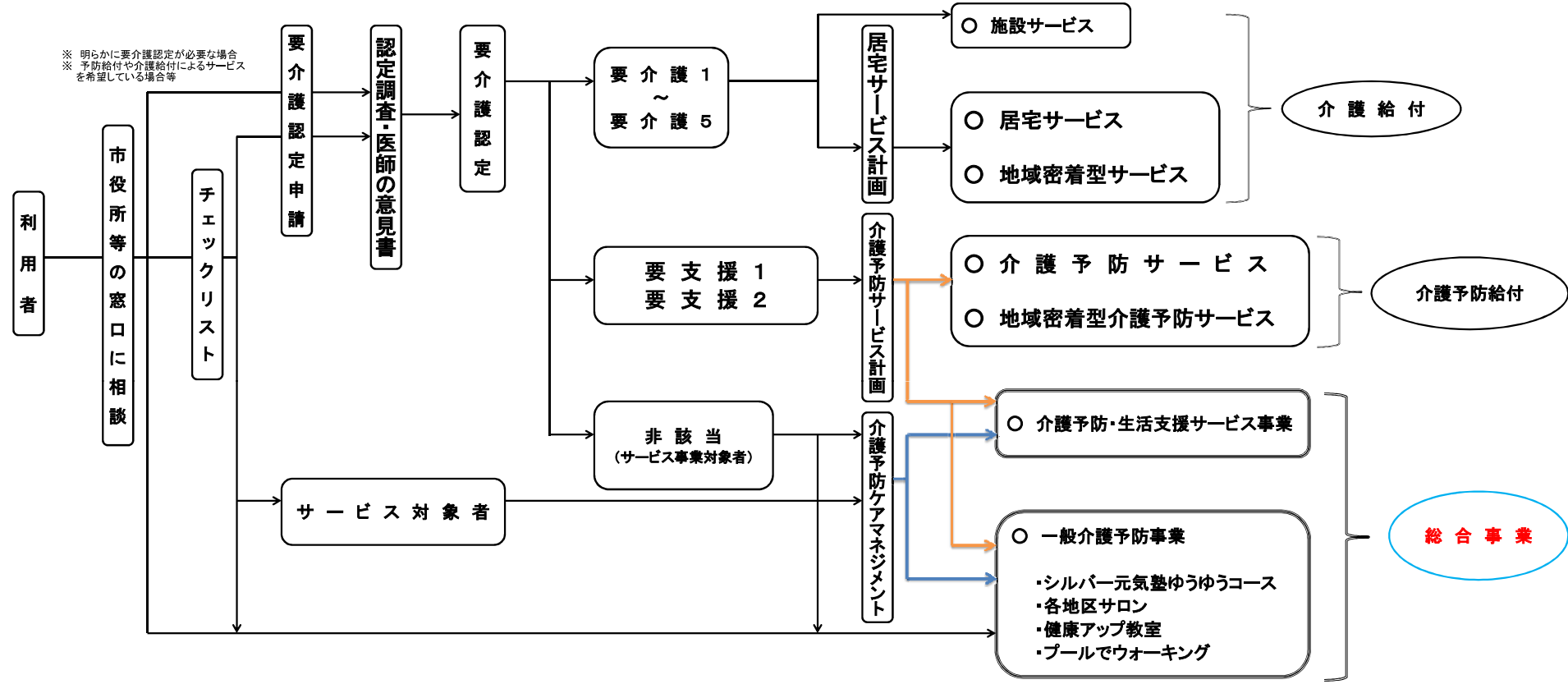
- 地区サロン
  - シルバー元氣塾ゆうゆうコース
  - 脳の健康教室
- 実施済み

## 総合事業で変わること

多様なサービスを利用することにより、受けるサービスの選択肢が広がります。

住民主体の多様なサービスを充実させることで、専門外の業務を行っていた介護職の方が本来の専門スキルの仕事にシフトすることができるようになります。

総合事業の利用手続き





# 平成29年度当初の実施内容について

- サービス実施内容

(1) 訪問型サービス(現行の介護予防訪問介護相当)

(2) 通所型サービス(現行の介護予防通所介護相当)

(3) 一般介護予防事業

介護予防把握事業 ・ 介護予防普及啓発事業

地域介護予防活動支援事業 ・ 地域リハビリテーション事業

(4) 介護予防ケアマネジメント

総合事業によるサービス等が適切に提供されるために行われる  
マネジメント

# 平成29年度当初の実施内容について

- 総合事業の対象者

- (1) 介護予防・生活支援サービス対象者

- ・要支援1・2の認定をもつ被保険者

- (平成29年度以降に新規・区分変更・更新により要支援認定を受けた方)

- ・基本チェックリストにより対象者と判断された方

- (開始当初はチェックリストは行わない)

- (2) 一般介護予防事業対象者

- ・市内に住む65歳以上の全ての高齢者

- ・上記対象者の支援のための活動にかかわる方



# 平成29年度当初の実施内容について

- 単価等について

- (1) 訪問型サービス及び通所型サービス

- ・現行相当のサービスについては単価も同じ、変わるのはサービスコードのみです。
    - ・多様なサービスの単価については平成29年度中に検討していきます。

- (2) 介護予防ケアマネジメント

- ・介護予防ケアマネジメント費は介護予防支援費と単価は同じです。書式も現行通りのものを使用ください。変わるのはサービスコードのみです。